



希望

第151号
2019.10月号

医療法人 済衆館 済衆館病院
〒481-0004 北名古屋市鹿田西村前111番地
TEL.0568-21-0811(代表)
FAX.0568-22-7494
e-mail: saishukan@rio.odn.ne.jp
https://saishukan.com

発行/済衆館病院広報委員会

マンスリー 済衆館だより

裏面: これからの肝臓病をめぐる話題

外来診療担当医表(10月)

		月	火	水	木	金	土
内科	午前	横崎 消化器	渡辺 消化器	森 糖尿病・膠原病	柴田 循環器	吉田(勝) 循環器	柳澤 呼吸器
		今村(亜) 循環器	橋本 呼吸器	今村(亜) 循環器	渡辺 第1・2・4・5 消化器	戸部 循環器	多田 第1・2・3 腎臓・リウマチ・膠原病
		森 糖尿病・膠原病	榎原 循環器	吉田(勝) 循環器	伊藤(隆) 脳神経	伊藤(隆) 脳神経	担当医
		岡城 循環器	鈴木(重雄) 消化器	横崎 消化器	鈴木(貴) 糖尿病内分泌	鈴木(貴) 糖尿病内分泌	担当医
		平山 脳神経	伊藤(隆) 脳神経	栗木 消化器	岡城 循環器	橋本 呼吸器	
			吉田(由) 糖尿病内分泌	多田 腎臓・リウマチ・膠原病		吉田(由) 糖尿病内分泌	
外科	午前	川崎	今村(康) 外科・総合診療科	勝野	今村(達)	今村(康) 外科・総合診療科	川崎 第1・3・4
			神谷	河合(純)	川崎	井上	河合(純)
眼科	午前	半田	半田	半田	半田	半田	半田
	午後 受付時間	半田 13:30~15:30		担当医 13:30~15:30		半田 第1・2・3 13:30~15:30	
小児科	午前	植 廣田	植 廣田	廣田	植	植 廣田	植 廣田
	午後	植/廣田 15:00~16:00	植/廣田 15:00~16:00			植/廣田 15:00~16:00	
皮膚科	午前				休診		
整形外科	午前	中里	松本	相羽	松尾(英)	中里	松本
		松尾(英)	河原	矢崎 第1・3・5 10:00~ 岩野 第2・4 10:00~	宇佐美 第1・2・3・5	栗本 9:30~	中川 第1・3 早川 第2・4
歯科・口腔外科	午前	梅村/担当医	梅村	梅村	梅村	梅村/担当医	

専門外来

	月	火	水	木	金	土	
内科	糖尿病内分泌 和田 9:00~12:00	循環器 水谷(浩) 13:00~15:00	糖尿病内分泌 上田 13:00~	禁煙外来 橋本 14:00~ 消化器・肝臓 栗木 14:30~15:30	リウマチ・膠原病・糖尿病 森 12:30~14:00		
	消化器・肝臓 栗木 13:30~15:30		呼吸器 柳澤 (第1・3・5) 予約制 14:30~15:30	リウマチ・膠原病・糖尿病 森 13:00~14:00 腎臓・リウマチ・膠原病 多田 13:30~			
	IBD/便秘外来 渡辺 予約制 14:00~16:00						
外科	乳腺外科 稲石 予約制 9:00~10:30	脳神経外科 飯塚 予約制	乳腺外科 佐藤 (第2・3・4・5) 予約制 14:00~16:00	泌尿器 遠山 14:00~14:30 脳神経外科 担当医(第1・2・3) 14:00~16:00	脳神経外科 担当医 (第2・3) 14:00~16:00	形成外科 担当医 9:00~10:00	
	泌尿器 河合(昭) 13:00~16:00	小児外科 勝野 13:00~16:00	泌尿器 担当医 一部予約制 14:00~	脳神経外科 飯塚(第4・5) 14:30~16:30	脳神経外科 飯塚 (第1・4) 14:00~16:00	脳神経・脊髄外科 西村 (第1・3) 9:00~11:30	
	内分泌外科 日比(八)(第1) 予約制 15:00~16:00			緩和ケア 秋山 13:30~16:00		血管外科 今枝 (第1・3・4・5) 14:00~16:00	泌尿器 鈴木(晶) (第2) 9:00~12:00
	内分泌外科 酒井(第3) 予約制 15:00~16:00						
	脳神経外科 吉田(純) 予約制 15:00~16:00						

- ★外来は、原則として予約とさせていただきます。
- ★受付時間 午前8:30~11:30
午後専門外来は診察時間の30分前からとなります。
- ★診察時間 午前9:00~12:00
- ★都合により担当医師が変更となる場合があります。
- ★急患の場合はお電話ください。
時間外・休日も診察致します。
TEL.0568-21-0811(代表)

健診・ドックセンター

●人間ドック ●企業健診

●特定健診 ●特定保健指導

40歳から74歳の健康保険(国民健康保険、健康保険組合、全国健康保険協会、共済組合など)被扶養者(家族)の方も対象となっております。

健診・ドックセンター
TEL.0568-58-1535(直通)



10月22日(火)は即位礼正殿の儀のため休診となります。
急患の場合は救急対応致しますので事前にお電話ください。



これからの肝臓病をめぐる話題



2012年から3回ほどこの欄に記事を書く機会を与えられましたが、前回2016年から3年経過し状況が変わりました。

1 C型肝炎・肝硬変について。肝臓病の治療が最も進歩した領域です。2014年からは注射薬(インターフェロン)なしの内服薬のみでウイルスが消える時代になっていましたが、2017年の年末からは、治療期間が原則8週間に短縮されウイルス消失率が98~99%に改善されました。ウイルスの全ての型に効き、腎障害の患者さまや肝硬変の初期(代償期)にも安心して投与できる画期的な薬剤(グレカプレビル水和物・ピブレンタスビル配合剤:マヴィレット® 配合錠)が使用できるようになりました。(図1)

2 ただウイルスのごく一部が変化(NS5A領域のP32欠損)していると全く効かないことがわかりましたが、この場合他の薬剤(ソホスビル/ベルパタスビル配合剤:エプクルーサ® 配合錠)で80%ウイルスが消えるとされています。

3 今年になって肝硬変の末期近い患者さまにも投与できる別の薬が現れました。ウイルス消失率は80%位ですが、今まで投与できなかった患者さまにとっては朗報です。

4 C型肝炎では、ウイルスが消失すると発がん率は低下しますが、高齢者・男性・肝線維化の強かった患者さまでは発がんの可能性は若干残るため治療終了後でも3年くらいは要注意で、定期的に肝臓専門医に受診することが望ましいとされています。

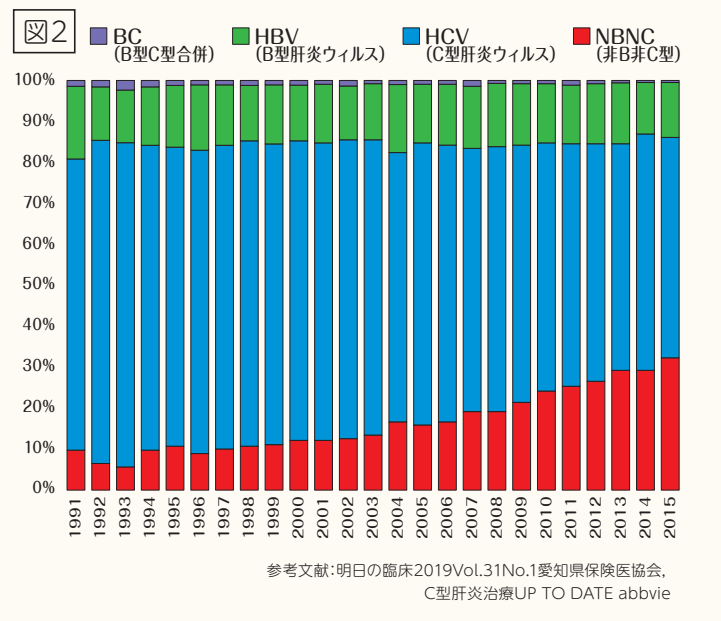
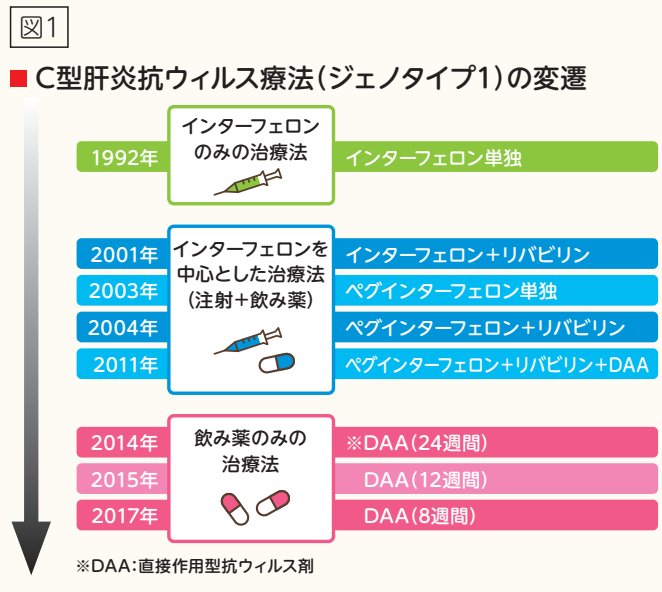
5 B型肝炎の治療ではテノホビルの改良型(テノホビルアラフェナミドマル酸塩錠:ベムリディ®錠)が発売されました。長期間投与では腎障害が現れるため、(妊娠・出産を希望される方には安全性が確認されており、この薬が第一選択ですが)従来通りの核酸アナログ製剤(エンテカビル水和物:バラクルード®錠)が第一選択です。インターフェロンにはB型肝炎(HBs抗原)を消す可能性がありますが副作用が大きいわりに治療成功率が低くあまりお勧めできません。

6 昭和の終わり頃、学童にワクチン接種する時(今では考えられないのですが、針の交換が不十分で)ワクチン接種によってB型肝炎に感染した可能性が高い時期がありました。これに対しては国が救済策を設けていますので、該当する方は病院窓口あるいは法律事務所で必要な手続きをしてください。一定の手続きが必要です。

7 昨今メタボリック症候群が話題になっています。カロリー過剰摂取・運動不足・不規則な生活習慣から肥満・糖尿病・内臓脂肪の増加をきたし、肝に脂肪が蓄積した状態を脂肪肝といいます。アルコール性肝障害とは別にアルコール摂取が少なくても肝の線維化・炎症反応が進行し一部が肝硬変・肝癌に至るNASH(非アルコール性脂肪肝炎)と、これとは別に脂肪肝のみのNAFL(非アルコール性脂肪肝)があります。特に後者は、まれに発がんするが極めて頻度は低くなっています。

8 B型肝炎・C型肝炎以外の原因で肝癌となる非B非C型肝炎・肝癌がゆっくり増加しています。NASH(非アルコール性脂肪肝炎)もその原因の一つになっています。(図2)

9 脂肪肝自体よりも関連する糖・脂肪代謝に異常があると、心血管系のみならず様々な悪性疾患を合併しやすいという最近の研究もあります。採血検査のみならず時にはCT・エコーなど画像検査を受け、ご自身の健康管理に務めて下さい。



内科部長 栗木 潤介

四字熟語
「上意下達」(じょういかたつ)
 組織や団体において、上位・上層の命令や言辭を下位・下層へと伝えて、意思の疎通を図る方法である。
 トップダウン(英:top-down)ともいう。対義語は下意上達(かいじょうたつ)。ボトムアップ(英:bottom-up)である。(引用元 Wikipedia)

➡ 次号は「周術期の口腔機能管理について」です

● 10月乳がん月間・臓器移植普及推進月間・骨髄バンク推進月間・健康強調月間
 ● 10月1日(火)~10月31日(木) ● 10月10日(木)目の愛護デー ● 10月11日(金)十三夜
 ● 10月14日(月)体育の日 ● 10月17日(木)~10月23日(水)薬と健康の週間
 ● 10月21日(月)秋の土用 ● 10月22日(火)即位礼正殿の儀 ● 10月31日(木)ハロウィン